

## 登米市下水道事業施設統廃合計画策定について

## 1 統廃合計画について

## (1) 事業の目的

登米市下水道基本構想を踏まえ、将来的な人口推計や水需要を取り入れた施設の統廃合計画を策定することにより、維持管理コストの縮減及び経営基盤の強化を図り、持続可能な下水道事業の運営とするもの。

## (2) 事業概要

将来人口推計及び今後の水需要予測、維持管理のコスト、施設の除却や地区間の接続事業費などを総合的に検討し、公共・特環・農集排区域の施設統廃合計画の策定を行い、概算事業費や財源の検討などを実施するもの。

## (3) 策定期間及び事業費

策定期間	令和5年度
事業費	10,450千円

## 2 現状及び検討状況について

## (1) 現状について

維持管理のコスト縮減へ向けて各種業務の集約や内容の見直し、複数年契約などに着手しているが、施設の統廃合については一部検討を行っている区域はあるものの、公共・特環・農集排の市内全体の広域的な検討までは至っていない状況となっている。

## (2) 検討状況について

平成27年度策定の登米市下水道基本構想及び令和2年度策定の農集排施設における最適整備構想においては、中田町の石森地区・宝江地区を公共下水道の迫処理区への統合、米山町の桜岡第二地区を特環の公共下水道の豊里処理区への統合が検討されている。

(現在の管理施設数：公共下水道4施設、農業集落排水24施設)

## 3 統廃合へ向けた課題などについて

## (1) 課題について

- ・認可区域の変更を含む関係機関との調整や、補助事業採択に向けた協議
- ・水道事業施設統廃合計画における水需要予測や、将来人口推計との整合性の確保
- ・統廃合に伴う管路整備や、施設除却の財源の確保

## (2) 今後の予定について

令和5年度	[統廃合計画の策定]
令和6年度～令和10年度	[関係機関との調整や協議]
令和11年度～	[実施設計]
令和13年度～	[工事に着手]

## (3) 利用可能な財源について

- 社会資本整備総合交付金（国土交通省）
- 農村整備事業（農林水産省）